

2024年9月6日

## 「台湾関係法 幸福実現党試案」を発表

幸福実現党（党首 積量子）は、9月6日台湾立法院にて開催された「日台友好に関する記者会見」（主催：台湾教授協会）で、「台湾関係法 幸福実現党試案」を発表しました。

会見では、党幹事長 江夏正敏より試案を発表し、「日本が台湾を一方向的に断絶したことは“武士道”からみて間違った行為であった。今後の日本外交は、台湾と国交回復、同盟関係の樹立という方向に踏み出すべきだと考えている」「日本と台湾は、なんら法律的根拠もなく民間交流で成り立っている脆弱な関係であるため、まずは台湾関係法試案を策定したい」と述べました。

幸福実現党は、かねてより中国共産党の覇権主義から、アジアの自由を守るためには、日本と台湾の絆が大切だと考え、「幸福実現党 日台友好議員連盟」（代表 古川一美：古河市議）を結成し、日台の交流を深めて参りました。今後も、関係の深化、「台湾関係法 幸福実現党試案」の法制化に向け、活動を続けてまいります。

【添付資料】「台湾関係法 幸福実現党試案」

【本件に関するお問い合わせ先】

幸福実現党 広報本部

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 TEL：03-6441-0758